

奈良の印刷

しょういん

奈良の印刷 2018 4月号 第132号(平成30年4月号)

奈良県印刷工業組合
〒630-8215 奈良市東向中町 6
TEL 0742-26-5474 FAX 0742-95-5321
<http://www.nara-inko.or.jp/>

写真提供：奈良市観光協会
(題字筆 池田源太・奈良教育大学名誉教授)



近畿地区印刷協議会



2018年2月16日 近畿地区印刷協議会

平成30年2月16日午後1時半より
今回は奈良県が担当工組なので、ホ
テル日航奈良で29年度近畿地区印刷
協議会例会が開催された。

会議には近畿の各工組から55名の
参加があり、乾理事長の開催の挨拶
があり、つづいて地区協の中西会
長、全印工連副会長の滝澤氏の挨拶

で始まった。

今回の地区協の総会は滋賀工組の
担当に決まり、全印工連事業概要に
ついて生井専務理事より基本方針の
解説と説明があった。引き続き理事
長会と各5分科会に分かれ、委員長
を中心に会議が行われた。



理事長 乾 昌弘

近畿地区印刷協議会 理事長会報告

滋賀工組

* 滋賀工組と能力検定協会とで初
めのオフセット検定実施。
* 次回より理事長交代。

京都工組

* 官公需対策について、これまで府
と市に陳情を繰り返したが、動き
が無いので「要望書」に変更し、
自民党印刷議連の西田参議院議員
を通じて京都府と京都市に提出。

・ 要望内容

- ① 地域事業所の積極的活用
- ② 低価格防止（適正な積算）
- ③ 著作権・知的財産権

・ 回答

府①現状ほぼ100%実施

府②検討する

府③ケースバイケースで対応

市①既に実施済み

市②業者も市民のひとりである

ため難しいが検討する

市③互いに勉強し、仕組みづく
りをしていく。

* 毎年12月に印刷関連団体協議会
（7団体）で座談会を実施。

これまでのものづくりフェアでの
コラボだけではなく、ビジネスで
のコラボを行うことで合意7団
体だからできるワンストップサ
ビス。

* 京都府から「特別優良組合」を受
賞。

もくじ

近畿地区印刷協議会	2~5
近畿地区印刷協議会理事長会報告	2~3
経営革新マーケティング委員会	3~4
環境労務委員会報告	4~5
教育・研修委員会	5
官公需対策協議会	5
「大きく変わる知的財産権の取り扱い」	6
ベトナムハノイ工場見学ツアー	6~7
理事会議事録	7
組合協賛企業広告	8

Contents



滝澤全印工連副会長



中西地区協会長



生井専務理事

兵庫工組

*兵庫県・神戸市と官公需情報交換を実施。

自民党印刷議連の議員より「知的財産権の保護」について努めると回答。

* 断裁機安全講習 70名参加。

* 次世代育成のための若手中心勉強会の開催。

* 創立60周年式典を来年の総会時に実施。

奈良工組

* 「働き方改革」をテーマにしたポスターコンクールの実施。

* 教育セミナー..(株)北星社豊岡工場見学。

* 「知らなかったでは済まされない労働法と労働基準法改正案」セミナーの実施。

* 「大きく変わる知的財産権の取り扱い」セミナーの実施。

* 官公需対策について、奈良県より「県内事業者優先」という回答を得る。

今後は著作権保護、最低制限価格の陳情を行う予定。

和歌山工組

* 青年部を立ち上げる準備中。

* 中央会青年部とのコラボ。

* 次回より理事長交代。

* 官公需対策・県との会合5回。12月より最低制限価格制度導入に向けての積算の合同研究を開始。県は必要であるとの認識があり、底値を制作・デザイン費

を「0」にしたとしての価格を出す。

知的財産権については、知事には理解を得たが具体的にはこれから。

大阪工組

* 3月組合員例会・全印工連白田会長と作道大阪工組理事長でのパネルディスカッション。テーマは「組合のメリット」。

組合に入ることに官公需のメリットを付加できないか模索中。和歌山工組では「JPPS」「MUD」の資格を要件にしている。

京都工組も同様のことを検討中。MUDに対する関心を持ってもらうため、先方にサンプルを見せようことよって意識付けをする。

・CSR等の資格を取得する理由・メリットが各県工組に伝わり切っていない。

・近畿地区にない委員会の内容を各県工組に伝えるしくみも必要。

経営革新 マーケティング委員会

委員長 中島武宣

印刷業界はM&Aが他業種に比べニーズが多く実績も多い。事業継承

の支援事業の案内をしたところ、全国各地から40件の問い合わせがありました。全国大会で講演でも参加者の関心の高さがうかがえました。全印工連では、M&Aに関するガイドブックを作成中で、5月に完成予定です。

ガイドブックには、できるだけわかりやすいイラストや身近な規模の事例を載せてもらうよう要望しています。

大阪ではいくつかのM&Aの実績があります。

例えば、プラスチック系の印刷会社がパッケージ系の印刷会社を吸収するなど、同じ印刷領域ではなく、ひとつ横の領域の企業をM&Aすることで顧客に対する幅を広げられてメリットがあるようです。M&Aがうまく進むのは、売る側の会社が借り入れが少なく、黒字であること、内部留保があることなどがスムーズに進む要因のようです。

M&Aではないですが、鹿児島県では印刷会社が協業して作った会社「協業組合ユニカラー」などもあり、M&Aではなく各社が力を出し合っ活動しているところもあります。

12月1日2日での勝ち残り合宿ゼミには14名の組合委員が参加し、そ

のうち女性経営者が3名も参加されました。

三重県の株式会社アサプリホールディングスを見学し、経営計画、財務など有意義な合宿で、合宿に参加された方は満足していました。

全印工連の共創ネットワーク通信の登録がなかなか進まない。メルマガもカラーになり、QRコードでも簡単に登録できるようになったのは是非登録をお願いします。

共創ネットワークで事業継承の事例などを発表して欲しい。

京都では印刷関連（紙、パッケージ、アーム、グラフィック他）の7つの団体が一同に集まる交流会を初めて実施できました。議員の方や銀行関係の役員なども参加して頂き華やかに行うことができました。

大阪工組では、企業規模が大きな組合員企業の減少を死守したい。古くから関わっている組合員さんは減らないが、会社を事業継承して組合員であるメリットを感じない若い経営者もでてきている。作道理事長が発表されていたような組合員のメリットを計算すると必ずメリットがあると思っています。



□セミナーの案内

3月2日「新しいマーケティング」

で商機を見いだせ

講師・アビームコンサルティング株

式会社 本間 充氏

場所・大阪産業創造館

本間氏は、花王でのマーケティングの実績あり。紙は無くならない、デジタルとの融合で紙は増える、発想の転換で顧客の購買を意欲をかきため、多数の実績を残されています。経験をもとに興味深いお話を頂けます。とても勉強になるセミナーですのでぜひご参加ください。

環境労務委員会報告

委員長代理 吉川 均

「依頼事項」

1. 環境マネジメントシステム認

証・認定制度の普及推進

GP（グリーンプリンティング）

認定制度や環境推進工場登録制度、環境マネジメントシステムの各環境制度と制度の差異について委員長から説明された後、各工組から取組状況について説明がありました。環境推進工場登録制度については、各工組の意見として最低5社の参加が必

要となり、1工組だけでセミナーを開催することが難しく、大阪工組をメインとしてセミナーを開催される

ば、他府県の工組も参加できるのではないかという提案もありました。

また、取得に際して、審査内容に騒音・振動があり、街中の印刷会社では、対応が難しいという意見もありました。

2. オフセット印刷工場用VOC警

報器の販売

VOC警報器の販売は、各工組での実績にばらつきがあり、販売ゼロの工組が3府県ありました。購入された印刷会社からは、「洗浄中に必ず警報機音が鳴り、従業員が怖さを感じてしまう」という意見もありました。また、販売が難しい工組においては、「工組で購入して工組加盟印刷会社に設置してみる方法もある」といった意見もありました。

3. 「知らなかつたでは済まされな

い／労働法と労働基準法改正案」

セミナーの開催

廃棄物処理法が2017年10月1日に改正され、金属水銀及び水銀含有物を廃棄物として処分する際の環境上適正な処理方法等を取りまとめられました。水銀使用製品として蛍光灯が対象製品となっており、蛍光灯は、産業廃棄物業者に引き取って

もらうこととなります。また、「知らなかつたでは済まされない／労働法と労働基準法改正案」セミナーを各工組で実施することについて説明がありました。国会で現在、審議さ

れている働き方改革法案の成立を見ながら、就業規則の改訂も含めたセミナーの開催が必要となります。就業規則の改訂においては、今年4月

から実施される有期労働者の無期転換ルールを含めた対応も必要となります。尚、奈良県印刷工業組合では、1月24日に奈良県経済倶楽部において「無期転換ルール」セミナーを実施しました。

「協議事項」

1. 環境マネジメントシステム認

証・認定の周知・啓発について

環境マネジメントシステムの周知・啓発については、「営業ツールとして使えないと進まない」、「環境推進工場登録制度においては、セミナー開催時に資料の頁数が多く、工組で必用部数をコピーするのに事務局の負担が大きい」等の意見がありました。

2. オフセット印刷工場用VOC警

報器の普及拡大について

印刷事業所から有機溶剤による健康被害を発生させないために開発されたVOC警報器は、1台が25、

000円（税別）で販売されており、従業員の予防保全として積極的に活用して頂きたいということでした。

【報告事項】

1. 平成29年度地域別最低賃金の改定
厚生労働省より、平成29年度地域別最低賃金額の改定が発表されました。奈良県の最低賃金時間額は、786円です。（全国平均は848円）

教育・研修委員会

委員長 堀井清孝

【報告事項】

1. 技能検定「製版職種DTP作業」の新職種名
現在の名称から「プリプレス職種DTP作業」へ変更された。検定の内容の見直しを含め時代に即した名称とすることになった。また今後の受験者増加に向けた取り組みとして、会場の提供を大塚商会にお願いしています。

2. 技能検定「製版職種DTP作業」の受験者数
20工組で195名が受験（前年比4名増）

3. 印刷営業講座・印刷営業士認定試験の開催について

昨年度実施された印刷営業士講座（実施工組のみ記載）の修了率は宮城県工組、埼玉県工組、長野県工組、東京都工組での修了率は90%を超えたが、修了者が認定試験での合格率は30%～40%台と低調。今後は合格率50%を目ざす。

4. 全印工連特別ライセンスプログラムの随時募集について
日本印刷個人情報保護体制認定制度（JPPS）は、「Pマーク」、「ISMS」は時間、費用、管理体制から全ての印刷企業が取得することが難しいと考えられ、印刷関連業者を対象とした「日本印刷個人情報保護体制認定制度」が立ち上げられています。詳しくはJPPSで検索してください。

5. 総合求人サイト「イーアイデム」組合向け特別プランについて
株式会社イーアイデムの運営する総合求人サイト「イーアイデム」に特別プランで掲載できる工組会員向けのサービスが始まりました。詳しくは <https://goo.gl/FRBVv> をご覧ください。

6. 未来会計図（管理会計エクセルシート）の活用について
これからの事業の展開、事業継承を含めて初めての企業でも簡単に試用・導入できるエクセルソフト

（Microsoft® Excel®）を開発されました。詳しくは印工組未来会計図で検索してください。

官公需対策協議会

平成30年2月16日

7名5工組参加（兵庫は病欠、福井は豪雪で不参加）

【報告事項】

1. 「大きく変わる知的財産権の取り扱い」の周知・啓発

「平成29年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に新たに講ずる処置として、「知的財産権の財産的価値について十分に留意した契約内容とするように努めるものとする」という文言が盛り込まれた。これは官公需における著作権の無償譲渡の不合理性を改めるものである。この流れを受けて全印工連はパンフレット「大きく変わる知的財産権の取り扱い、官公需における知的財産権」を作成。地方公共団体及び各工組に配布をしている。

▲課題▽官公庁に発注担当者にいか
に浸透させるか。
各工組営業担当者が理解し
如何に啓蒙するか。

2. 「大きく変わる知的財産権の取

り扱い」セミナーの開催

本セミナーは、受発注者双方の官公需における著作権の理解を深め、基本方針の実効性を高めることを目的に、各都道府県工組で開催すること。

3. 印刷会社の「著作権セミナー」の開催
各工組で順次始まっており、近協では奈良工組が先週行い24名参加。

県の発注担当者2名と中央会からも1名参加されている。

4. 各工組の動き

・京都工組／7月に府と市に毎年陳情書を出しているが、11月に一ランク上の要望書を提出。

【今後の課題】

・最低制限価格制度はこれからも陳情・要望していく。
その中で基準価格の策定・設定を誰がするのかの課題を払拭する必要アリ。
全印工連でも策定のかじ取りがでないかなど。
・著作権は印刷会社側も各担当者が内容を理解して官公庁発注担当者に啓蒙・提示していく必要アリ。



「大きく変わる 知的財産権の取り扱い」

全印工連 官公需対策協議会議長
和歌山県印刷工組 理事長 白子欽也氏をお招きし、官公需における著作権の取扱について解説していただいた。



平成29年度「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」の中に、著作権の取扱及び、印刷データ等の中間生成物の譲渡について明記されたことが、報告された。

1. 官公需の仕様書や契約書に「著作権を無償で譲渡する」や「無償で利用する」という記載があるが、「無償」はダメ。「発注者は著作権の財産的価値に十分に留意しなければならぬ」と明記されています。

2. 印刷用データ等の中間生成物も、著作権同様に財産的価値に配慮が必要となった。印刷用データ等の中間生成物はアナログの時代から特約が無い限り、印刷会社が所有権を持つものですが、中間生成物についてもその財産的価値が認められるということが、経済産業省・中小企業庁作成のチラシに明記されました。

経済産業大臣は「基本方針」に準じた措置を実施するよう、地域の实情に応じて中小企業・小規模事業者の受注機会の増大に努めるよう文書で要請しています。この

文書は公表されており、国・県・市町村の機関や地方公共団体にも当然届いています。国の基本方針を遵守するよう、私たちが都道府県や市町村等の発注者へ遵守をお願いしなければなりません。

先行事例として、秋田県では県と印刷工業組合が定期的に会合を持つており、県が著作物の権利の明確化に対応するなど、意見交換の成果が大いに出ています。

官公需の場合、個別企業が話し合いをすることは難しいと思えます。印刷工業組合を通して、発注者である県や市町村と意見交換を行う場を持つ必要があります。

私たちは、著作権は印刷会社の大切な財産であることを強く認識することが大事です。国や地方公共団体等の発注者に対し官公需に



おいて著作権が適切に取り扱われるよう、呼びかけを続けていきます。

ベトナムハノイ工場見学ツアー 平成30年4月18日～21日



奈良県印刷工業組合ハノイ工場見学ツアーは教育委員会と交流委員会の一環として開催しました。

一番の目的は紙もなく、流通の便が非常に悪いベトナムのハノイ市から車で1時間ほどのハナムという郊外に去年工場を竣工された共同精版印刷（株）さんの会社を見学させていただくことでした。

ベトナムに着いた次の日の午前中はハノイの旧市街や主な観光寺院を三つほど見学して、午後から縦横無尽に走る二人乗りのバイクや常に聞こえる車のクラクション等の喧嘩から40分ほど車で走ると川が流れ水牛が闊歩するのどかなハナムに到着しました。

平均年齢が23.4歳という。当初は20人ほどの従業員だったのが今では55名になって仕事も順調のようですが、後藤氏があまりに痩せていらっしやるので一行は驚きを隠せませんでした。



でした。蒸し暑さと慣れない土地、気苦労などのせいかと思われませんが、夕食はご一緒して久しぶりの日本語の話に盛り上がりました。

3日目のJAVIET学校（送り出し機関）は一日掛けて見学と事業内容の話を見学しました。技能実習生制度74種職133作業すべてに対応可能とのこと。

質の高い候補者を募集するため、ベトナムの大学・短大・日本語教育センターと協力して、合格した実習生は寮生活で日々広大な敷地の中で緻密なカリキュラムに体力トレーニング等、非常に熱心に勉強している若者を見るのはとても気持ちの良いもので反対にその真摯に勉学に励む姿に一言言葉を失い感動と己を振り返ることしばし。

途中農業学院へ車で移動してそこには20年ほど前からいらっしやる日本語教師の先生にもお会いして昔ながらの学校風景を拝見させていただきました。

JAVIET学校はそれぞれ、4級、3級を目指すコースもあり、建設関係、介護・看護福祉、機械加工関係、農業、食品加工等の企業に950人派遣実績があり、すでに組合員企業に3名派遣されている。まじめでよく働いてくれるとのこと。



日本では斜陽と言
われている印刷業だ

がベトナムでは危険で天候に左右さ
れる建設業よりも屋内で安定した働
き場所として人気が高いようです。



理事会議事録

2018年4月25日14時

於・奈良県経済倶楽部ビル5階
出席理事：乾 昌弘、島岡亮博、

吉岡義幸、沢井啓祐、

南 良朗、中西 知、

花松憲一、御所名秀憲、

堀井清孝、中島武宣

定刻になり理事長より先日のベトナム
ハノイ工場視察ツアーについての
参加者へのお礼と有意義であった旨
の報告があった。

まず、組合のメリットとしての一
覧表ができたので簡単に理事長より
表の見方の説明があった。

平成29年度事業経過報告並びに収
支決算書についてと平成30年度事業
計画案並びに収支予算案については
事務局から説明があり承認を得た。

計画は去年とあまり変わっていない
ので各委員長に付け足すこと等を考
えてきていただくことに決定。

つづいて奈良県印刷工業組合平成
30年度通常総会の日程は5月29日

(火) 午前11時～12時懇親会。

懇親会の時にアフラックさんの方か
ら保険等の説明にえられる。場所は

ホテル日航奈良。司会と議長は理事

長指名で、共栄印刷(株)の堀井理

事が司会で(株)天理時報社の島岡

副理事長が議長に決定した。

役員改選については奈良支部の山

内さんの交替として植原美術印刷

(株)の植原さんが推薦されている

ので本人の了解を得たら決定。

理事長より県に去年請願書を提出

した際に県内企業優先という会計局

からの回答書があったにも関わら

ず、県民だよりが岐阜の企業で支社

も県にない企業に決まったとのこと

で組合として質問状を提出した方が

良いのではという提案で全員一致し

た。

理事長が顧問弁護士と文章内容を

相談して作成してから提案しますと

のこと。

組合の支部問題として、王寺町の

伸光印刷(株)、高市郡の岡村印刷

工業(株)、吉野の竹本印刷所がそ

れぞれ1社となってしまうているの

でもう一度編成しなおした方が良い
との意見。

理事長に名簿のデータを事務局か
ら送るのでまず一案を出していただ
こうとのこと。

今後の会議の予定は下記通りで

す。予定に入れておいてください

会議予定

・近畿地区印刷協議会総会

平成30年6月22日(金)

ホテルボストンプラザ草津(滋賀)

・近畿地区印刷協議会例会

平成31年2月15日(金)

オリエンタルホテル(兵庫)

・近畿地区印刷協議会総会

平成31年6月28日(金)

ホテルグランヴィア(和歌山)

・印刷文化典(高知県)

平成30年10月5日(金)～6日(土)

参加者について

・事務局連絡会議

平成30年11月16日(金)

大阪印刷会館

理事長より全国印刷文化典の高知

県開催については事務局から案内が

届くと思いますが申し込みは早いほ

うが良いと思いますので、委員長の

方は予定しておいてくださいとの発

言。

以上で全議事を終了し、午後3時

45分に解散。

一生涯のパートナー

第一生命

Dai-ichi Life Group

第一生命は、1902年の創業以来、「お客さま第一主義『一生涯のパートナー』」を
経営理念に掲げています。

これからも、お客さまとお客さまの大切な人々の“一生涯のパートナー”として、
グループ各社とともに、それぞれの地域で、人々の安心で豊かな暮らしと
地域社会の発展に貢献していきます。

第一生命保険株式会社
奈良支社

〒630-8224 奈良県奈良市角振町18 奈良第一生命ビル2F
TEL 0742-26-2821(代) 受付時間 平日午前9時～午後5時
第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

／パリッと開けやすい／

オープナー封筒

角形2号封筒 100g/㎡
＜ホワイト & クラフト＞



株式会社 **イムラ封筒**

代販営業部 営業1課 大阪市中央区内本町二丁目1-13 〒540-0026 ☎(06) 6910-2533(代)
工場・事業所 奈良新庄・相模原・筑波・御所・都城・山口美和・昭島・平野

もっと開封率を高めて、きちんと
メッセージを届けたい。
でも、オーダーメイドで作るほど
予算もない、なにより急いでいる!
そんなお困りはありませんか?

リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、
オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、
新会社となって印刷機器業界を革新します。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

出版・広告
印刷業界

印刷業界専門の人材派遣

なぜ、人材派遣はモトヤ?

それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を
展開しているのはモトヤだけだから ...

必要な時に、必要な人材をご紹介します。



株式会社 **モトヤ**

大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06) 6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03) 3523-8711(代)
派遣事業許可番号 派 27-030254 / 紹介事業許可番号 27-ユ-030174

■お問合せ モトヤ派遣事業部 大阪 ☎(06) 6261-1941 / 東京 ☎(03) 3523-8719

こんにちは!!
ことね あい
琴音 愛
です!!



DTP オペレーター
デザイナー
WEB デザイナー
校正・編集
データ入力
軽作業

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します— 成長は、「省資源」から。
材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。
製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバル グラフィックシステムズ株式会社 **ホームページ** <http://ffgs.fujifilm.co.jp>
大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401

高品位フルカラーデジタル印刷機

KOMORI
Kando: Beyond Expectations

フルカラーデジタルプリンティングシステム
Impremia C100



Impremia C100

D i g i t a l O n D e m a n d : T h e N e x t K o m o r i S o l u t i o n

株式会社 小森コーポレーション 大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051~4

www.komori.com

皆様、いつもご協賛ありがとうございます。

お問い合わせは印刷組合事務局迄